

令和8年8月26日

保護者 様

長岡京市教育委員会
教育長 西村 文則
長岡京市立長岡第二中学校
校長 永砂 正弘

防災気象情報発表時の対応の変更について

日頃より、本市の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市の小中学校における気象警報発表時、避難情報発令時、地震発生時の対応につきましては、6月初旬にお知らせしたところですが、7月の大雨時の対応状況や児童生徒の安全確保の観点から全面的に見直いたしました。

度々の変更でご迷惑をおかけいたしますが、別添のフロー図（警報等発表時の判断）も併せてご参考にしていただきながら、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 気象警報等発表時における措置

- (1) 長岡京市に「特別警報」、「危険警報」、「暴風警報（暴風雪警報含む）」、「大雪警報」が発表されている、又は、長岡京市のどこかの地域に「緊急安全確保」、「避難指示」が発令されている場合

	警報等の状況	措 置		
		レベル5 特別警報 レベル4 危険警報	暴風(雪)特別警報 暴風(雪)警報 大雪特別警報 大雪警報	レベル5 緊急安全確保 レベル4 避難指示
登校前	午前7時現在も発表中の場合	休 校	休 校	休 校 ※ただし、対象地域が局所的な場合は平常授業を行うことがあります。その場合は午前7時までに教育委員会からスクリレで連絡します。
	午前7時までに解除された場合	平常授業 （※ただし、上記警報が解除後もレベル3（氾濫警報・大雨警報・土砂災害警報）のいずれかが継続中の場合は休 校）	平常授業	平常授業
登校後	・気象状況、帰宅に要する時間、通学路の状況、家庭の状況などに十分配慮し、帰宅させるかどうかを決定します。 ・小学生を帰宅させる場合は、安全カードに基づく措置をします。			

(2) その他の警報が発表されている場合

- ・レベル3（氾濫警報・大雨警報・土砂災害警報）等、上記（1）以外の警報が発表されている場合は、「平常授業」を行います。
- ・登校後、在校中にレベル3（氾濫警報・大雨警報・土砂災害警報）のいずれかが発表されるとともに、その後明らかに気象状況の悪化が見込まれる場合、児童生徒の安全を確保するため、状況に応じて早めに下校させる等の対応を適宜判断します。

2 地震発生時における学校の措置

長岡京市で「震度 5 弱以上」の地震が観測された場合

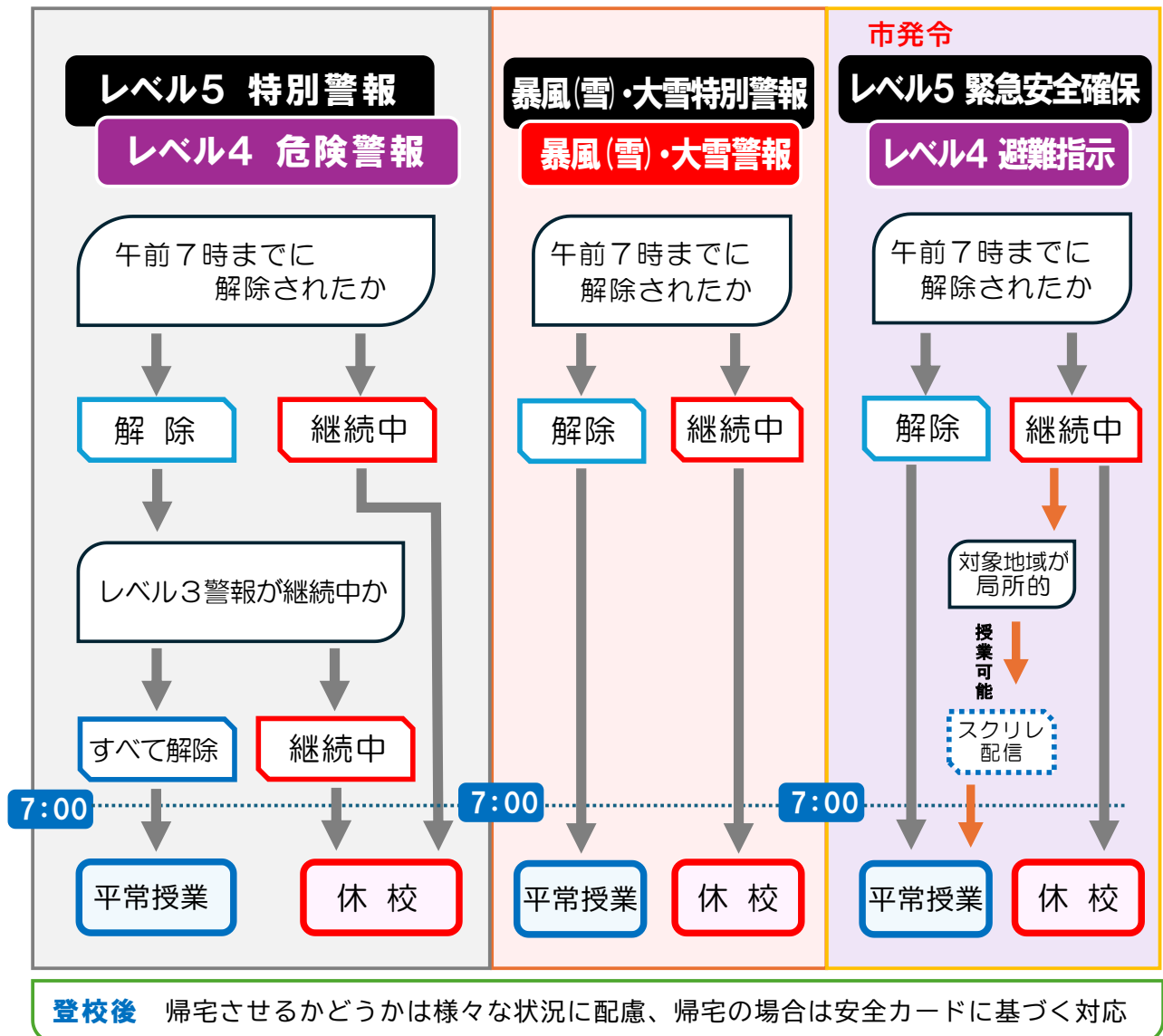
	状況	措 置
登校前	前日の下校後、深夜 0 時までに発生した場合	翌日を 休 校
	深夜 0 時以降、登校までに発生した場合	当日を 休 校
登校後	在校中に発生した場合	状況を確認の上 下 校 原則として、小学生は保護者への児童の引き渡しによる下校、中学生は方面別集団下校とします。
登下校時	登校中・下校中に発生した場合	近くの安全な場所へ一時避難し、揺れが収まった後、学校若しくは自宅へ移動するよう指導しています。 学校に登校・学校へ戻ってきた場合は、在校中に発生した場合と同様の対応を行います。

3 その他

- ・ 臨時休校中は、状況に応じて自宅待機又は避難場所に移動等、適切に対応をお願いします。
- ・ 警報が解除されても、河川その他危険なところへは近付かないよう、ご家庭でもご指導ください。

警報等発表時の判断

令和8年8月 長岡京市教育委員会



震度5弱以上の地震発生時の対応

